

平成30年度国立大学法人東京海洋大学第3回経営協議会議事要録

日 時 平成30年12月11日（火） 15時00分～16時40分

場 所 東京海洋大学本部管理棟第一会議室（品川地区）

出席者 竹内学長、五十嵐委員、井手委員、萩上委員、白須委員、武藤委員、森委員、山本委員、渡辺委員、苫米地理事（兼 事務局長）、稲石理事、宮原理事

オブザーバー 青山監事、久保田監事、神田副学長、和泉副学長

事務担当者 中里総務部長、片田財務部長、大高学務部長、五十嵐企画評価課長ほか事務関係者

議 事

【審議事項】

○総務・財務

1 第3期中期計画の変更について

学長から資料1に基づき、藤が岡宿舍の土地及び建物の譲渡に伴う第3期中期計画の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2 国立大学法人東京海洋大学管理規則の一部改正について

苫米地理事から資料2に基づき、国立大学法人東京海洋大学管理規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・法改正があった際に、それを漏れなく学内規則に反映できるような体制整備が必要ではないか。

上記の意見に対し、苫米地理事から以下の説明があった。

- ・本学にも担当部署はあり、今後法改正等があった際には漏れのないよう迅速に対応していきたい。

3 東京海洋大学学則の一部改正について

苫米地理事から資料3に基づき、東京海洋大学学則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4 国立大学法人東京海洋大学基金規則の一部改正について

苫米地理事から資料4に基づき、国立大学法人東京海洋大学基金規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5 国立大学法人法第三十四条の二における土地等にかかる貸付け申請について

苫米地理事から資料5に基づき、国立大学法人法第三十四条の二における土地等にかかる貸付け申請について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。また、今後、軽微な修正等が必要となった場合の対応は、学長に一任することとした。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・土地の貸付けについて、使用用途に制限はあるのか。
- ・固定資産税については大学が負担するのか。
- ・認可が出た場合、最初の建物が完成するのはいつ頃になるのか。
- ・全体の事業が完了するのはいつ頃になるのか。
- ・土地の貸付けにより自己収入が増えることで、国からの運営費交付金の配分額に影響はあるのか。
- ・オリンピックもあり港区は注目されている。ぜひ良い例を作ってほしい。

上記の意見に対し、苫米地理事から以下の説明があった。

- ・貸付けの用途についてはあまり制限がないものと考えている。
- ・固定資産税は大学が負担する。
- ・事業者が決まり、最初の建物が完成するまで2年くらいを見込んでいる。
- ・トータルでは10年くらいかかると思われる。
- ・自己収入が増えることで運営費交付金の配分額が積極的に削減されることはないと考えている。

【報告事項】

○総務・財務

1 国立大学法人東京海洋大学の規則等に関する取扱規則の制定等について
苫米地理事から資料6に基づき、国立大学法人東京海洋大学の規則等に関する取扱規則の制定等について報告があった。

2 平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果について
学長から資料7に基づき、国立大学法人評価委員会による本学の平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・本学の科学研究費の獲得額が前年度と比べ約46%増となっていることは、国立大学法人等の評価結果の「注目すべき点」として取り上げられてもよかったのではないか。

3 平成27年度学長裁量経費「大学改革・機能強化等推進事業」採択事業にかかる学長賞の決定および報告会について
学長から資料8に基づき、平成27年度学長裁量経費「大学改革・機能強化等推進事業」採択事業にかかる学長賞の決定および報告会の実施について報告があった。

4 平成29事業年度の決算剰余金の繰越承認について
苫米地理事から資料9に基づき、平成29事業年度決算剰余金が平成30年10月30日付けで文部科学大臣の承認を受けたことについて報告があった。

5 業務上の余裕金にかかる資金運用について
苫米地理事から資料10に基づき、業務上の余裕金の運用に係る文部科学大臣の認定に伴い、資金運用を変更することについて報告があった。

○研究・国際

1 外部資金の受入状況について
神田副学長から資料11に基づき、外部資金の受入状況について報告があった。

2 国際交流等における活動報告について
学長から資料12に基づき、国際交流等における活動状況について報告があった。

○教育・学生支援

1 2021年度（平成33年度）入学者選抜の見直しについて

稲石理事から資料13に基づき、2021年度入学者選抜の見直しについて報告があった。

2 平成30年度東京海洋大学オープンキャンパス及び大学祭について

稲石理事から資料14-1に基づき、平成30年度東京海洋大学オープンキャンパス（秋）の実施結果について報告があった。続けて、資料14-2に基づき、平成30年6月に越中島キャンパスで開催された海王祭及び11月に品川キャンパスで開催された海鷹祭について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・私立大学に比べオープンキャンパスの回数が少ない。もう少し機会を増やすことを検討してはどうか。
- ・オープンキャンパスへの保護者の参加者が増えてきている。更に保護者の参加者を増やすため、土日に開催してはどうか。

上記の意見に対し、学長から以下の説明があった。

- ・オープンキャンパスは秋だけでなく夏休み期間中も行っており、3学部で日にちを変えて開催している。今後の倍率等を見て、回数や曜日について検討したい。

○その他

1 ビジョン2027の検証について

学長から資料15に基づき、今回が3回目となるビジョン2027の検証について報告があった。

2 平成30年度学位記・修了証書授与式及び平成31年度入学式について

学長から資料16に基づき、平成30年度学位記・修了証書授与式及び平成31年度入学式の日程について報告があった。

3 次年度の役員体制について

学長から、次年度の役員（理事）体制案について報告があった。

以上

配付資料

○平成30年度第2回経営協議会議事要録

- 資料1 国立大学法人東京海洋大学の中長期計画新旧対照表（案）
- 資料2 国立大学法人東京海洋大学管理規則の一部改正（案）新旧対照表
- 資料3 東京海洋大学学則の一部改正（案）新旧対照表
- 資料4 国立大学法人東京海洋大学基金規則の一部改正（案）新旧対照表
- 資料5 国立大学法人法第三十四条の二における土地等にかかる貸付け申請書（案）他
- 資料6 国立大学法人東京海洋大学の規則等に関する取扱要項改正の概要 他
- 資料7 平成29年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
- 資料8 平成27年度採択 学長裁量経費「大学改革・機能強化等推進事業」学長賞受賞者の決定について
- 資料9 国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について
- 資料10 資金管理規則第5条及び第6条に基づく平成30年度資金繰計画 他

- 資料 1 1 東京海洋大学における科学研究費助成事業・共同研究・受託研究の推移（平成24年度～平成29年度）
- 資料 1 2 国際交流等における活動報告について
- 資料 1 3 2021年度（平成33年度）入学者選抜の見直しについて（第一報）
- 資料 1 4 - 1 平成30年度第2回（秋）東京海洋大学オープンキャンパスについて
- 資料 1 4 - 2 平成30年度大学祭の開催報告について
- 資料 1 5 ビジョン2027の検証（検証対象期間：2017.10～2018.9）
- 資料 1 6 平成30年度東京海洋大学学位記・修了証書授与式日程等 他
- 机上配付資料 船が育んだ江戸 ～百万都市・江戸を築いた水運～（2）川－河川・運河・河岸－